

G空間×熊本地震復興シンポジウム

がんばろう熊本！！

～復興を目指してG空間の果たす役割～

平成28年 熊本地震 熊本県益城町をはじめ熊本県・大分県の広域にわたり、甚大な被害が発生しました。一般住民や学生による多くのボランティアや、自衛隊、自治体職員、民間企業等、多様な人たちにより現地で支援が行われています。

熊本地震からの復興に向けて、地域に根差した多様な主体の更なる連携が必要となります。

本シンポジウムでは、基調講演及びパネルディスカッション等を通じて、復興へ向けた地域活性化や災害対策等、地域が抱える主要な課題に対する地理空間情報とICTの活用を考えていきます。

開催日 平成28年 **11月19日** **土**

開 会 **13:30** (開場 13:00)

会 場 **熊本学園大学**
(14号館 高橋守雄記念ホール)

定 員 200名

参加費 無料

主 催 (一社)九州G空間情報実践協議会

後 援 (予定)
内閣府 (防災)
内閣府宇宙開発戦略推進事務局
総務省九州総合通信局
農林水産省九州農政局
経済産業省九州経済産業局
国土交通省九州地方整備局
国土地理院九州地方測量部
熊本県、人吉市、熊本学園大学
九州大学、熊本大学、鹿児島大学、
(一財)衛星測位利用推進センター
(一社)九州経済連合会、
(一社)熊本県工業連合会
熊本商工会議所

プログラム

開 会

主催者挨拶 代表理事 田中 信孝

来 賓 挨 拶

基調講演1 (20分)

新藤 義孝 氏 (衆議院議員・前総務大臣)

基調講演2 (20分)

守山 宏道 氏

(内閣府 宇宙開発戦略推進事務局 準天頂衛星システム戦略室長)

基調講演3 (20分)

柴崎 亮介 氏

(東京大学 空間情報科学研究センター教授)

基調講演4 (20分)

本田 圭 氏

(熊本県 知事公室 危機管理監)

基調講演5 (20分)

(ビデオ講演)

西尾 信彦 氏

(立命館大学 情報理工学部教授)

パネルディスカッション (60分)

講演者4名と、

鹿児島大学 教授 寺岡行雄 氏

情報通信機構 上席研究員 三浦龍 氏

のお二方をお迎えして、パネルディスカッションを行います。

熊 本 宣 言

閉 会

申込期限 平成28年11月11日 (金)

申込方法 裏面申込書に必要事項を記入の上、下記申込先に、
FAX又は、E-mailでお申込みください。

申 込 先 FAX : 0966-23-4075 E-mail : info@qgip.or.jp



一般社団法人
九州G空間情報実践協議会

Qyushu Geospatial Information
Practice Conference and Committee

申込書

FAX送信先：0966-23-4075

(一社)九州G空間情報実践協議会事務局あて
(株)平安閣互助会内)

「G空間×熊本地震復興シンポジウム」

日時：平成28年11月19日(土) 13:30~17:00(13:00開場)

場所：熊本学園大学 高橋守雄記念ホール

(熊本県熊本市中央区大江2丁目5番1号)

参加料：無料

「シンポジウム後の交流会」

日時：平成28年11月19日(土) 17:00~

場所：レストラン七彩 熊本県立劇場内

(熊本県熊本市中央区大江2丁目7番1号)

参加料：会費 3,000円(お一人)

お名前	シンポジウム	交流会
(代表者)	出席 ・ 欠席	出席 ・ 欠席
	出席 ・ 欠席	出席 ・ 欠席
	出席 ・ 欠席	出席 ・ 欠席
代表者様ご連絡先		

準備の都合上、勝手ではございますが、11月11日(金)までに本表をFAXにて送付
下さい。